

●人事行政の運営等の状況

(4) 職員の初任給の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	決定初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒 172,200円 高校卒 140,100円	185,800円 149,800円

(5) 職員の経験年数別、学歴別平均給料月額等の状況 (平成22年4月1日現在)

区分	経験年数		
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
一般行政職	大学卒 262,100円 高校卒 196,900円	328,900円 265,300円	361,000円 319,100円

②経験年数は、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合、採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況 (総務省：給与実態調査) (平成22年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事技師	主事技師	主任	副主幹主査	課長補佐	課長主幹	部長次長参事	
職員数	26人	14人	26人	28人	3人	26人	12人	135人
構成比	19.3%	10.3%	19.3%	20.7%	2.2%	19.3%	8.9%	100%

②1. 市の職員の給与に関する条例に基づく給料表の等級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

区分	滑川市			国		
期末手当 勤勉手当	(21年度支給)			(21年度支給)		
	6月期	期末手当 1.25月分	勤勉手当 0.70月分	6月期	期末手当 1.25月分	勤勉手当 0.70月分
	12月期	1.50月分	0.70月分	12月期	1.50月分	0.70月分
退職手当	計	2.75月分	1.40月分	計	2.75月分	1.40月分
	職制上の段階、職務の等級による加算措置あり			職制上の段階、職務の等級による加算措置あり		
	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.50月分	30.55月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
	勤続25年	33.50月分	41.34月分	勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分	
最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分	

区分	全職種
職員全体に占める 手当支給職員の割合	18.8%
支給職員1人当たり 平均支給年額	28,811円
手当の種類(手当数)	6
手当の名称	市税等賦課徴収事務 救急傷病者搬送業務 深夜消防業務 感染症防疫業務 行旅病死人の取扱業務 用地交渉業務

※特殊勤務手当とは、著しく危険、不快、不健康または困難な勤務その他著しく特殊な勤務に支給する手当です。

区分	21年度	20年度
時間外手当	支給総額	45,828千円
	職員1人当たり 支給年額	213,152円
	支給総額	42,003千円
	職員1人当たり 支給年額	191,795円

(平成22年4月1日現在)

区分	内容
扶養手当	配偶者 扶養親族 〃(配偶者なしの場合の1人目) 〃(満16歳から22歳までの子) 13,000円/月 6,500円/月・人 11,000円/月 加算5,000円/月・人
住居手当	借家など(最高支給限度額) 持家居住者(世帯主で取得後5年を経過していないもの) ~27,000円/月 2,500円/月
通勤手当	交通機関利用者は運賃相当額(支給最高限度額) 交通用具使用者は使用距離に応じ ~55,000円/月 2,600円~35,000円/月

②扶養手当は国と同じであり、通勤手当は県と同じです。

滑川市人事行政の運営等の状況の公表について

滑川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、平成21年度における滑川市人事行政の運営等の状況について、次のとおりお知らせします。

1 職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員の採用および退職の状況 (採用：平成22年度、退職：平成21年度) (単位：人)

採用(競争試験)			退職			
一般行政事務	その他	採用計	定年退職	勸奨退職	自己都合退職	退職計
10(4)	-(-)	10(4)	9(1)	3(2)	3(2)	15(5)

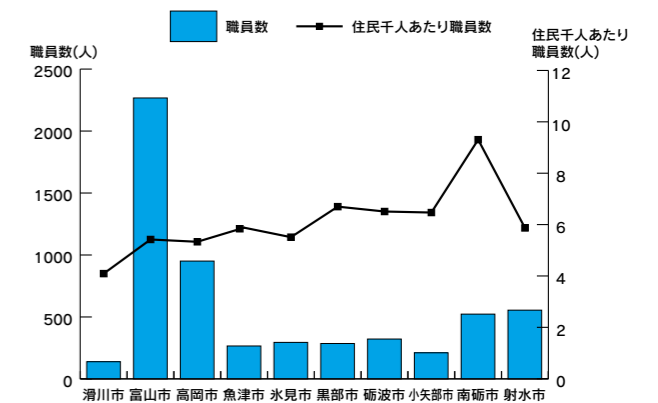
※()内は女性数であり、内書きです。

(2) 部門別職員数の状況(総務省：定員管理調査) (各年4月1日現在)

区分	一般行政部門										特別行政部門			公営企業等会計部門			合計
	議会	総務	税務	民生	衛生	農水	商工	土木	小計	教育	消防	小計	水道	下水道	その他	小計	
H22	4	46	13	33	9	12	4	18	139	30	34	64	7	6	24	37	240
H21	4	45	13	34	10	12	4	20	142	32	34	66	7	7	23	37	245
対前年増減数	0	1	0	△1	△1	0	0	△2	△3	△2	0	△2	0	△1	1	0	△5

(参考) 県内の他市と比較した職員数(一般行政部門)(平成22年4月1日現在)

	職員数	住民基本台帳人口	住民千人あたり職員数
滑川市	139	33,912	4.10
富山市	2,267	417,322	5.43
高岡市	951	178,047	5.34
魚津市	266	45,164	5.89
氷見市	295	53,475	5.52
黒部市	286	42,605	6.71
砺波市	322	49,352	6.52
小矢部市	211	32,560	6.48
南砺市	523	56,140	9.32
射水市	555	94,374	5.88



2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費比率(B/A)	参考20年度人件費比率
21年度	H22.3.31 33,912人	千円 11,780,142	千円 725,706	千円 1,857,308	% 15.8	% 16.3

②1. 普通会計とは、水道事業会計(企業会計)などを除く市事業全般を行うための会計をいいます。

2. 人件費には、一般職員に支給される給与のほか、退職手当組合負担金・共済費および市長・議員などの特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

(2) 職員給与費の状況(普通会計予算) (単位：千円)

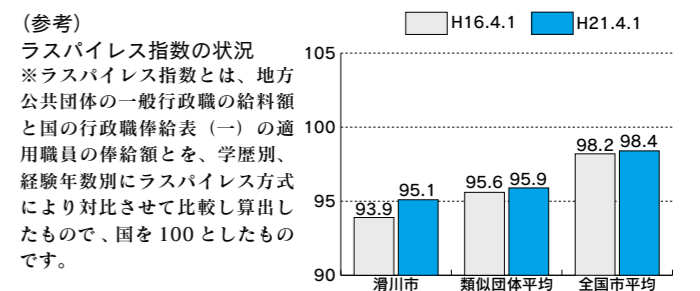
区分	職員数A	給与費				1人当たり給与費(B/A)	その他職員手当	共済費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B			
22年度	205人	782,856	115,042	298,896	1,196,794	5,838	228,179	232,359

②その他の職員手当には、退職手当組合負担金および職務の特殊性により特定の職員に支給される手当(特殊勤務手当、夜勤手当など)を計上しています。

(3) 職員の平均給料月額および平均年齢の状況 (平成21年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	320,100円	375,404円	42.6歳
技能労務職	285,800円	304,167円	52.3歳

②平均給与月額とは、平均給料月額に扶養手当、通勤手当などの諸手当を加えたものです。



(参考) ラスパイレス指数の状況
※ラスパイレス指数とは、地方公共団体の一般行政職の給料額と国の行政職俸給表(一)の適用職員の俸給額とを、学歴別、経験年数別にラスパイレス方式により対比させて比較し算出したもので、国を100としたものです。